

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)寒川物流施設新設計画	階数	地上4F
建設地	神奈川県高座郡寒川町倉見1802-1	構造	S造
用途地域	工業専用地域、無指定	平均居住人員	75人
地域区分		年間使用時間	2,920時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年2月 予定	評価の実施日	2025年10月20日
敷地面積	5,893 m <sup>2</sup>	作成者	一級建築士事務所(株)陣設計
建築面積	3,004 m <sup>2</sup>	確認日	2025年10月20日
延床面積	11,823 m <sup>2</sup>	確認者	一級建築士事務所(株)陣設計

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 0.8**

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Q のスコア = 2.7

#### Q1 室内環境

Q1のスコア=0.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.5

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.1

**LR 環境負荷低減性** LR のスコア = 2.8

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア=0.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.7

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
JR相模線倉見駅から車で15分の工業専用地域にS造・4階建ての倉庫を計画した。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
	・階高を高く設定し、空間にゆとりのある計画としている。	
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
	・自動水栓に加えて、節水型便器などを採用している。	・ガス設備無し及び給湯設備の電気式等に依り、燃焼機器は使用していない。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される